

九州の自立を考える会

第1回 政策提言募集

九州の自立を考える会では、設立目的である政策研究を更に深め、九州の自立を進める機運を醸成するため、政策提言を募集することとしました。第1回目今回は、九州・沖縄の現職の市町村議会議員の方々を対象に、次のとおり実施します。

自由な発想による提言を期待しています。どうか気軽に応募してください。

テーマ

- 九州が一体となって取り組むべき成長戦略(農業、エネルギー、観光等)
- これからの国と地方の役割分担のあり方

表彰

- ・最優秀賞 1編 賞状及び副賞 20万円
- ・優秀賞 2編 賞状及び副賞 5万円

選考及び発表

- ・審査委員会の議を経て会長が決定します。
- ・平成25年12月中に受賞者のみに授賞決定を連絡します。
- ・平成26年2月に開催予定の本会総会において授賞式及び受賞報告を予定しています。また、会報誌「天地人」及び本会HPに掲載します。

締切

10月31日必着

問い合わせ先

九州の自立を考える会事務局 092-643-3695

○九州の自立を考える会(会長:藏内勇夫[福岡県議会 自民党県議団会長])

(ホームページアドレス <http://www.kyushu-jiritsu.jp>)

中央集権型統治システムが機能不全に陥りつつある中、真の地方分権型社会を実現するため、平成23年9月、党派や政治的理念を超えて新しい公共政策問題を考える集団として設立。

現在、福岡県議会の全議員、福岡県内の首長多数、九州各県議会の議員有志、九州の主要企業、団体等を会員として、有識者による講演会「広域行政セミナー」の開催や会報誌等による情報発信を行いながら、道州制も視野に入れて、国と地方の役割分担の見直しや九州の成長戦略、広域的な行政課題に関する調査研究を進めています。

1 テーマについて

○九州が一体となって取り組むべき成長戦略

九州本島7県は、オランダとほぼ同等の人口及び面積を有しています。一方、国内総生産(GDP)を比較するとオランダの約半分です。このことは、九州がまだその潜在力を使い切っていないことを物語っているのではないのでしょうか。九州の経済を更に成長させるには、九州各県が思い思いにバラバラな施策を実施するのではなく、九州の潜在力を引き出すための施策を一体となって戦略的に実施していくことか必要だと考えます。

そこで、九州が持つ資源、地理環境その他特性に着目し、九州が一体となって潜在力を開花させるために取り組むべき成長戦略を論じてください。

○これからの国と地方の役割分担のあり方

我が国は、人口減少・超高齢化の進行や公的債務の累増、国際競争力の低下といった困難な課題に直面しています。その解決に向けて着実な取組みを進めていくためには、国は国にしかできないことに専念し、地方でできることは、地方が真に自立し、責任を持って行うという地方分権型社会を構築していく必要があります。

そこで、今後、国と地方はそれぞれどのような役割を分担し、どのようにその役割を果たしていくべきか、住民にもっとも身近に接している地方議員の立場から、これからの国と地方のあり方について論じてください。

2 募集内容

(1) 募集対象

九州・沖縄の市町村議会議員(現職)が、単独又はグループで作成した政策提言

(2) 提言の分量

ア ワードプロ使用の場合

A4判、35字×30行、12ポイントで作成し、横書き10枚以内(図、表を含む)

イ 原稿用紙使用の場合

400字づめ原稿用紙25枚以内(図、表を含む)

(3) 応募先

・e-mailの場合

info@kyushu-jiritsu.jp

・郵送の場合

〒812-8574

福岡市博多区東公園7番7号 (福岡県議会棟内) 九州の自立を考える会事務局

(4) 留意事項

ア 同一人、同一グループにおいて複数の応募が可能ですが、提言内容は、未発表のものに限ります。

イ 応募の際には、提言に表紙をつけ、下記事項を記載してください。

・氏名、所属議会名、性別、年齢

*グループで応募する場合は、代表者を明示し、構成員全員の氏名、所属議会名、性別、年齢を明記してください。

*氏名には、必ずフリガナを付けてください。

・住所(郵便番号)、電話番号等(自宅または携帯電話、e-mailがある場合は、アドレスを明記。)

*グループで応募する場合は、代表者のみで可

・応募された提言の著作権は九州の自立を考える会に帰属し、応募された提言は返却しません。